



お大師様のおかげ

## 登山で弘法寺お参り 3000 回達成

安登にお住まいの竹村次郎（75才）さん。今年の3月26日に、野呂山登山で弘法寺へのお参り3000回という快挙を達成しました。歩く姿は、とても75歳とは思えないくらいしっかりとした足取りで、健康そのもの。

竹村次郎さん



弘法寺境内の記念板

話をお伺いすると、きっかけは腰が悪くなったのでそれが回復すればと思い、始められたそうです。

11年前から始め、1年目は340回、2年目は300回、現在は250回ほど登り、往復時間は早い時で、1時間45分、今は2時間30分くらいだそうです。

いずれも驚異的なペースで、これはひとえに竹村さんの気力・体力があってからこそで、万人にできることではありません。

おかげで調子も良くなり、健康を回復された竹村さん。『お大師様のおかげです』と謙虚です。最後に普段の生活を伺ってみると、決まった時間に決まったことをするとのこと。

やはり、健康の第一歩は規則正しい生活にありそうですね。



野呂山へ登山する竹村さん

## 誰もが知ってる ご当地給食パン

### 皆さまとともに60年

栄製菓製パン所  
安浦町三津口2-20-7  
電話 84-2137



今も昔も安浦っ子の児童に親しまれている「栄パン」でおなじみの栄製菓製パン所は、昭和25年に創業。今年で60余年を迎え、現在も三津口で学校給食用のパンやご飯を始め、安浦銘菓「せとの花」、慶事用御菓子の製造など、地域の様々な要望に対応しています。

昭和29年から、安登小学校への給食用パン製造が始まり、多い時は約2500食焼いていたそうです。現在、少子化により減少傾向ですが、今でも町内の小・中学校へ作り続けています。

製造で大切なのは温度管理と衛生面。毎日の気温変化に合わせて材料の配合や発酵に気を配っているそうです。

2代目の坂井健二さんは、「時代の移り変わりは激しいけど、出来る限り地域とともに頑張っていきたいです」と語っていました。

みんなが食べて育った給食パン。これからも、地産地消で古里の味を守り続けていきます。



安浦町のまちづくり・話題・イベント情報を日々発信しています！

やすうら夢工房

検索  で検索してね。

## NHK 大河ドラマ「平清盛」



### 安浦人の暖かさにスタッフ・キャスト皆が感動!



三津口湾での海上ロケ



柏島でのロケ風景

大河ドラマ史上、最大規模の海上ロケが、私たちの住む安浦で行われました！ロケ敢行にあたり、地元安浦漁協（若部海）の全面協力と漁協婦人部によるカレーの炊き出しなど、安浦町の皆さんの協力により、スムーズに終了。

大河ドラマの制作主任によると、「想像していた以上にリアリティーあふれる映像が撮れており、普段なら気の重い編集作業が今から楽しみだ！」と興奮気味に話してくれたのが印象的でした。

こうした貴重な体験は、皆さんの周りの方々に語り継ぐことで「記憶から記録」に変わり、安浦の自慢話になることでしょう。

**この夏は、例年以上に「暑い」夏だったことは間違いありません！**



作業前



作業後（平安時代さながらのロケ地が完成）



安浦漁協婦人部による炊き出し

### おでかけ情報 .....

**11月**  
安浦えとこ祭 11月19日(土) 10:00~ / 20日(日) 9:00~  
安浦中学校グラウンド・武道館  
安浦友愛大学祭 11月25日(金)・26日(土)  
安浦公民館

**12月**  
清水ミチコ トーク&ライブ 12月4日(日)  
15:30 開演(開場15時) 安浦公民館きらめきホール  
いなし安浦青空市 12月17日(土) 8:00~  
いなしふれあい広場  
クリスマスライブ 12月18日(日) 13:00~  
安浦公民館きらめきホール

**1月**  
成人式 1月9日(祝) 10:00~  
安浦公民館きらめきホール  
いなし安浦青空市 1月21日(土) 8:00~  
いなしふれあい広場

**2月**  
いなし安浦青空市 2月18日(土) 8:00~  
いなしふれあい広場  
第5回 安浦かき祭り 2月26日(日) 9:00~  
実成新開グラウンド



# 船の安全を見守り続けて50年!

下碓磯灯標 (しもいかりいそとうひょう)

三津口湾に浮かぶ馬島付近の岩礁に立つ通称「下碓の灯台」1961(昭和36年)11月4日に点灯後、今年で50年を迎えます。

灯標は赤黒で塗り分けられ、灯火は白色!これには、船が航行する上で大切な意味があるそうです。

江戸末期、オランダ商館の医師シーボルトの日記に、「航海中に我々の真正面に下怒刈(しもいかり)という樹木のない岩の島(後略)」と記されており、昔から船にとっては危険な海の難所であったことが伺えます。

光を放ち続けて50年。下碓磯灯標はこれからも岩礁の上で、静かに海の安全を祈って輝き続けます。



## やすうらを知ろう!学ぼう!楽しもう!

### まちづくり人材育成研修がスタート!

安浦町まちづくり協議会では、これから地域活動を担っていく新しい人材を育てるために、「人材育成研修」を企画・実施しています。

参加者からは、「地元にもこんな所があるとは知らなかった!」「安浦の素晴らしさを知り、みんなにPRしたい!」など声をいただいています。

町内の皆さん、この機会に是非、新たな安浦を発見してみませんか?

#### 今後の研修日程

- ◆ 12月3日(土) やすうら地域学講座「平家伝説めぐり」
  - ◆ 12月17日(土) まちづくりワークショップ
- 参加希望の方は、安浦町まちづくり協議会(安浦支所内)  
Tel.:84-2261 へお申し込み下さい。



10月1日(土) フィールドワーク海編



10月19日(水) やすうら地域学講座(内海めぐり)

## 甘~い「こいも」はいかがですか!

山地に自生する「ヤマイモ」に対し、里で栽培されることから「サトイモ(里芋)」という名前がついたこの芋。

日之浦地区の「こいも」は美味!



収穫に追われる 寺垣内さん夫妻

沿岸部にほど近い日之浦地区で生産される里芋「小芋」は、ちょっと珍しいようです。その特徴は、何といたってもその食感が柔らかく、味覚は「甘~い」こと!

この時期の朝市では、真っ先に完売する目玉商品でもあります。全国、津々浦々、農耕民族に愛され続けている芋ですが、我が町安浦「日之浦のこいも」はひと味違った美味さがあるのかもしれないね。



## 安浦を4地区にわけて歴史や文化を掘り起こす地域学

~ふるさと再発見~

第3回 野路地区編

# やすうら地域学

歩いて探そう 野路のお宝!



### 野路の由来

明治22年に市町村制が施行。中畑・下垣内・内平・原畑・女子畑・赤向坂の各村は合併し「野路村」となり、中切村と組合村「野路中切組合村」をつくった。

昭和17年には、野路中切組合村を合併し「野路村」となったが、昭和19年、安浦海兵団新設に伴い海軍の要請で、野路・内海・三津口の3町村が合併「安浦町」となった。呉市でも屈指の農業地域で、野呂山を主峰とする山林・水源・農地は、町内で主な面積を占めており、各地域で特色ある朝市販売を行っている。

ちなみに、他地域では「野呂」の文字が使われるが、安浦では古くから「野路」と呼び、古文書も全てこの文字で定着している。

#### 1 甲手電池



呉市全体のため池1219ヶ所のうち、安浦はなんと、半分以上の658ヶ所が存在する。中でもこの池は水質も良く安浦でも代表的なため池。

#### 2 柴平穀神社の山桃



安浦町の「町木」として指定された山桃のシンボル。呉市指定天然記念物。根回り3.3m、樹高15m。樹齢は約360年以上。

#### 3 市原観音堂の菩提樹



市原地区の中心をなす観音堂境内にある。菩提樹はシナノキ科に属する落葉高木。幹周1.0m、樹高9.0mで樹齢約400年。呉市指定天然記念物。

#### 9 野呂川の源流



#### 4 鉄砲峠



西条方面から内海へ通じる旧街道。昔、盗賊が多く出没したので、村の若者達が鉄砲を準備し旅人の安全を守ったことから、この名が付いたとされる。

#### 5 猪鹿垣



猪、鹿の害を防ぐため、文化13年(1816)に築調。石垣の全長は4.4km、高さは1.5m。規模は中国地方最大級で、広島県文化百選に指定。

#### 6 三本松公園



野呂山伊音城八十八ヶ所の札所があり、弘法寺参詣の起点。周辺は自然歩道・桜公園など憩いの公園である。昔、三本の黒松の大木があったことで有名。

#### 7 勤農坂(かんのうさか)



文政11年(1828)に開拓され、当時は200戸が入植し、一つの村を形成していた。今も、ため池や石畳の道など当時の開拓跡が残っている。

#### 8 檜皮の森



野呂山の大部分を占める国有林。主にヒノキ・杉を植林している。その皮を剥いだ檜皮が、屋根材として、全国の神社・仏閣に使われている。

